

# みらいしんきん 店舗・ATMネットワーク

2022年11月30日現在

<b>別府地区</b>	<b>②本店営業部</b> 〒874-8639 別府市駅前本町1番31号 ☎0977-25-7710	<b>③南支店</b> 〒874-0942 別府市千代町11番15号 ☎0977-22-3311	<b>⑤鉄輪支店</b> 〒874-0045 別府市御幸2組 ☎0977-66-1251
	<b>⑥亀川支店</b> 〒874-0014 別府市亀川浜田町2番3号 ☎0977-66-0161	<b>⑦山の手支店</b> 〒874-0902 別府市青山町1番1号 ☎0977-22-0231	<b>⑪上人支店</b> 〒874-0033 別府市上人南16組 ☎0977-66-2261
	<b>⑬荘園支店</b> 〒874-0836 別府市東荘園3丁目1組 ☎0977-24-7131	<b>⑭石垣支店</b> 〒874-0910 別府市石垣西7丁目1番1号 ☎0977-25-0511	<b>⑮鶴見支店</b> 〒874-0848 別府市大畑1組2 ☎0977-22-1131
	<b>⑯扇山出張所</b> 〒874-0833 別府市鶴見5組2 ☎0977-22-1135	<b>みらいハートプラザ別府</b> 〒874-0906 別府市天満町12番36号 ☎0120-365-166	
	<b>店外ATMコーナー</b> 別府市役所出張所、えきまち1丁目出張所、トキハイムアストリー鶴見園店出張所、マルショク餅ヶ浜店出張所、ゆめタウン別府共同出張所、浜脇出張所、マルショクやまなみ店出張所、亀川中央町出張所、別府医療センター共同出張所、立命館アジア太平洋大学共同出張所、マルショク関の江店出張所、マルショク流川通り店共同出張所、春木出張所、別府大学共同出張所、境川出張所		

<b>大分地区</b>	<b>⑩大分支店</b> 〒870-0021 大分市府内町1丁目2番8号 ☎097-534-0131	<b>㉖府内中央支店</b> 〒870-0021 大分市府内町1丁目2番8号 ☎097-534-0131	<b>㉐東大分支店</b> 〒870-0919 大分市新栄町1番3号 ☎097-556-6311	
	<b>㉗高城支店</b> 〒870-0157 大分市高城本町3番3号 ☎097-558-1644	<b>㉙大在支店</b> 〒870-0268 大分市政所1丁目1番11号 ☎097-592-2171	<b>㉚中央市場出張所</b> 〒870-0018 大分市豊海4丁目1番1号 ☎097-533-3222	
	<b>㉕滝尾支店</b> 〒870-0945 大分市大字津守383番地の6 ☎097-568-6111	<b>㉖鶴崎森町支店</b> 〒870-0127 大分市大字森町499番地の1 ☎097-522-1181	<b>㉒坂ノ市支店</b> 〒870-0307 大分市坂ノ市中央4丁目2番3号 ☎097-592-3511	
	<b>みらいハートプラザ大分</b> 〒870-0046 大分市荷揚町3番1号 ☎0120-365-353			
	<b>店外ATMコーナー</b> 大分市役所共同出張所、大分県庁共同出張所、JR大分駅コンコース共同出張所、春日出張所、宗方共同出張所、トキハわさだタウン共同出張所、OBS前共同出張所、せきしん出張所、府内中央出張所			

<b>由布白出地区</b>	<b>㉙湯布院支店</b> 〒879-5102 由布市湯布院町川上3048番地の4 ☎0977-84-2164	<b>㉛日出支店</b> 〒879-1506 速見郡日出町3189番地1 ☎0977-72-1511	<b>㉜向原支店</b> 〒879-5506 由布市挾間町挾間572番地1 ☎097-583-1311
	<b>店外ATMコーナー</b> 花の木通り出張所、イオン挾間店共同出張所、マルショク川崎店共同出張所、マルショク豊岡店出張所		

<b>県北・豊前地区</b>	<b>㉚中津中央支店</b> 〒871-0058 中津市豊田町2丁目453番地の1 ☎0979-23-1111	<b>㉛中津北支店</b> 〒871-0067 中津市仲間町935番地の1 ☎0979-22-3681	<b>㉜大幡支店</b> 〒871-0151 中津市大字大幡法705番地の1 ☎0979-32-4051
	<b>㉝鶴居支店</b> 〒871-0025 中津市大字万田字寺屋敷409番地の1 ☎0979-22-1431	<b>㉞宇佐中央支店</b> 〒879-0453 宇佐市大字上田字前畠1013番地の1 ☎0978-32-2123	<b>㉟高田支店</b> 〒871-0011 中津市大字下池永字新貝918番地の1 ☎0979-25-1818
	<b>店外ATMコーナー</b> 中津市役所共同出張所、ゆめタウン中津共同出張所、川嶺整形外科病院出張所、イオン三光SC共同出張所、吉富出張所、トキハイムアストリー宇佐四日市店出張所、今津出張所、トキハイムアストリー豊後高田店出張所		

大分みらい信用金庫 金融機関コード | 1962

上記表中の支店名の前に記載している数字が店番です

お知らせ

本店ビルの建替えに伴い、本部各部は令和5年1月(予定)まで以下の住所に移転しています。  
※本店営業部は現敷地内にて仮店舗で営業中。

〒874-8639  
別府市北浜2丁目9-1 トキハ別府店東館5階  
☎0977-22-1181(代表)

移転先

みらいしんきんのキャッシュカードは  
ローソン銀行ATM、セブン銀行ATM、  
イオン銀行ATM ご利用いただけます

※所定の手数料が必要となります



- ATM 営業日** 平日のみ営業 土日営業
- ATM 機種** 視覚障がい者対応 生体認証およびICカード対応 ICカード対応
- 取扱業務** 住宅金融支援機構取扱店舗 外国為替取扱店舗(休止中)

REPORT  
2022.09

# ミニディスクロージャー

MIRAI 大分みらい信用金庫



おかげさまで100周年  
新たな100年に向かって  
挑戦!!



## 新たな決意をもって 地域に愛される金融機関へ

### — 県内経済の状況はいかがでしょう。

新型コロナウイルス感染症の影響は3年目となり、地域の観光関連産業や飲食・サービス業等では苦境が続いています。さらには、ウクライナ危機に伴う資源高や日米金利差を起因とした円安ドル高により原材料等の輸入価格が高騰しており、中小零細企業には非常に厳しい経営環境となっています。

こうした中ですが、全国旅行支援の再開やインバウンド消費の拡大により、これから県内経済は少しづつ回復基調になってくるのではないかと期待しています。

### — 創立100周年を迎える心境をお聞かせください。

おかげさまで当金庫は創立100周年を迎えました。100周年の気持ちを一言で表すと「感謝」という言葉に尽きます。これまで育てていただいた地域の皆さまへ感謝、地域に必要とされる金融機関になるように頑張っていただいた先輩方へ感謝、そして地域のために頑張っている役職員へ感謝の気持ちで一杯です。

100周年のテーマは「感謝」「挑戦」「共感」、スローガンは「みらいにトライ～笑顔でつむぐ百年金庫～」としました。皆さまへのこれまでの感謝の気持ちを大事にするとともに、次の100年に向けて、創業の精神である「地域を守り続ける」という決意を新たにし、未来に挑んでいく所存です。

### — 創立100周年記念事業は、どのような取り組みをされましたか。

令和2年4月に「100周年記念事業推進委員会」を立ち上げ、各種の記念事業を推進しています。

具体的には地域貢献事業として、信金中央金庫との協働により「しんきんイノベーションプロジェクト」を実施しました。本プロジェクトは地方自治体、地元企業、信用金庫業界に加え、スタートアップ企業の持つテクノロジーや斬新なアイデアのもと新たな付加価値を創出し、スピード感のある解決を実現するという地域活性化プログラムです。今回、別府市が全国で第1号の取り組みとなり、「観光とタクシー業界を復興させるプロジェクト」と「伝統産業である別府竹細工のリブラン

ディング」に取り組みました。

また、日本財団の「わがまち基金」を活用して、地域に眠る「お宝(企業の強み)」を発掘し、磨き上げ、活用する「みらいお宝発掘プロジェクト」にも取り組んでいます。

そのほか、未来を担う子供たちの成長を支援するため、食料品や絵本を寄贈する「フードドライブ」「絵本ドライブ」を実施しました。また、子供たちの好奇心や創造力を育むことを目的として大分県と当金庫の営業エリア6市1町の公立図書館へ児童図書の購入費を寄附させていただきました。

一方、謝恩事業として100周年記念式典や講演会、お客様旅行等を企画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によってこれらは1年間延期し、令和5年度に実施するように計画しています。



地域の皆さまとの絆をますます深め、  
お役に立てるパートナーを目指します。

大分みらい信用金庫 理事長 森田 展弘

### — 別府駅前通りに建築中の新本店ビルの工事も順調に進んでいるようですね。

創立100周年記念事業の一環として本店ビルを新築しています。12月に本店営業部を移転し、令和5年3月にグランドオープンする予定です。

新本店ビルのテーマは「安全性」「快適性」「柔軟性」「地域貢献」「親近感」です。職員の働きやすさやバリアフリーへの配慮はもちろん、災害時には地域の皆さまの避難場所としての機能を備えた建物となります。別府駅前通りに面したスペースにはギャラリーを設置するほか、1階エントランスには地域の歴史資料の展示コーナーも設けるようにしています。

また、現在は旧境川出張所で運営しています「みらいハイツプラザ別府」を新本店ビルに移転します。公共交通機関でのアクセスがより良くなりますので、老後の準備や資産運用・ローン等のよろず相談にお気軽にお立ち寄りください。

### — いま力を入れている事業は何でしょう。

一所懸命に経営努力をされている事業者の皆さまをしっかりとお支えすることは当金庫の使命です。そのため、「そうだ!みらいに相談しよう!」という課題発見ツールを活用して、お取引先の様々な経営課題の解決に伴走支援をしています。補助金・助成金申請や事業承継のお悩み等についてもお気軽にご相談ください。

また、コロナ禍ではリモート会議など非対面でのコミュニケーションが広がりました。しかし、外部環境が変化したとしても、人と人との繋がりが失われることなく、むしろ顔の見える(フェイス・トゥ・フェイスの)関係性による価値というのはこれまで以上に大きくなると考えています。

われわれ信用金庫の強みは地域の皆さまとの絆の強さにあります。今後も地域の皆さまとの繋がりを大切にし、「関係性(ネットワーク)の価値」を高めていくよう尽力する所存です。

## MISSION

### 経営理念

まち  
この地域に根ざし、未来を拓く  
あす

みらい宣言

しんきん  
信用金庫だから、地域の人々の希望と信頼にお応えします。  
しんきん  
信用金庫だから、チャレンジする起業家を応援します。  
しんきん  
信用金庫だから、世界に学び、地域の明日を担います。  
しんきん  
信用金庫だから、誇り高い生き抜いた職場をつくります。  
しんきん  
信用金庫だから、地域と共に生き続けます。



ダイナミックで暖かい筆づかいのシンボルマークは、MIRAIの「M」をモチーフに、地域の皆様とお取引先、役職員が共に手を取り深く結び付く様と、大分の豊かな自然を組み合わせシンボライズしています。

### 行動の指針

#### 志は高く、行動は逞しく

**感謝** 私たちは、感謝とまごころをもって、謙虚にたくましく行動します。

**奉仕** 私たちは、明るく豊かな生活創造のパートナーになります。

**挑戦** 私たちは、仕事に誇りと目標を持ち、進んで経営に参画します。

**人間** 私たちは、よく遊びよく学び、心豊かな人間をめざします。

## PROFILE

(2022年9月末現在)

名 称 大分みらい信用金庫

〒874-8639 大分県別府市駅前本町1番31号

本 店 所 在 地 ☎ 0977-22-1181 URL <http://www.oitamirai.co.jp/>  
E-mail [mirai@oitamirai.co.jp](mailto:mirai@oitamirai.co.jp)

創立年月日 大正11年4月12日

役 職 員 数 402名

店 舗 数 30店舗

営 業 地 区 別府市・大分市・日田市・臼杵市・津久見市・竹田市・杵築市・中津市・宇佐市・豊後高田市・豊後大野市・由布市・国東市・東国東郡・速見郡・玖珠郡(以上 大分県)・豊前市・築上郡(以上 福岡県)

主要勘定の詳細につきましては  
P7～P10をご覧ください

### 4,318億円

預金・積金残高  
預金・積金残高の大部分は、地域にお住まいの個人の方々や、法人のお取引先からお預かりした資金です。

### 2,112億円

貸出金残高  
お客さま・会員の皆さまのさまざまな資金ニーズにお応えし、円滑な融資を行うことで、地域社会の繁栄に貢献しています。

### 1,401億円

有価証券残高  
ご預金や出資金は、ご融資による運用のほか、国債や社債、株式などの有価証券への投資により運用しています。

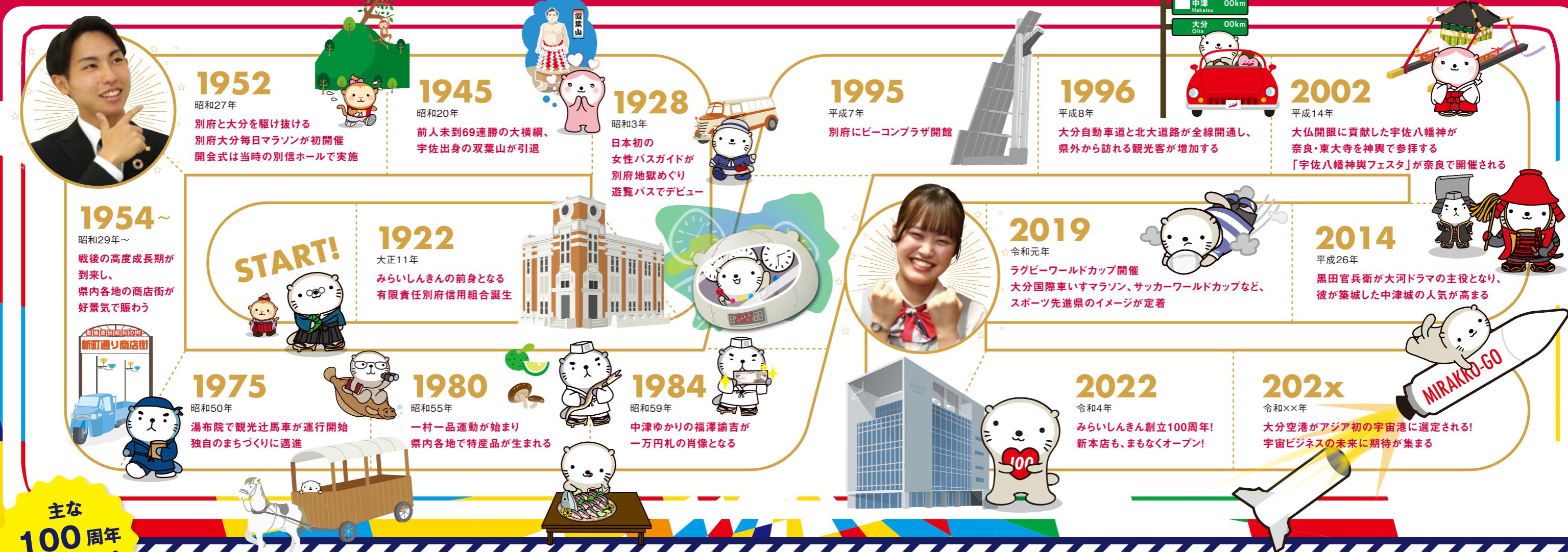
### 15億12百万円

### 42,870人

### 13.09%

# 100年分のありがとう

地域の皆さんと共に歩み続けてきた100年。  
新しい100年に向けて、これからもよろしくお願ひします。



## 主な100周年事業のご紹介

県内在住の人気クリエイターが  
みらっこを楽しく表現♪

**みらっこラボ100大作戦  
キャンペーンを実施**

創立100周年記念キャンペーンとして、定期預金、定期積金、個人ローン、年金振込、個人インターネットバンキング等の各種サービスをご成約いただいたお客様には、大分県在住の5人の人気クリエイターが描いたオリジナルのクリアファイルをプレゼントしています。



地域の皆さんと共に  
子どもたちに笑顔のプレゼント

**フードドライブ&絵本ドライブで  
子ども食堂を応援**

家庭に眠っている食料品を全店舗で募集し、大分県社会福祉協議会・フードバンク大分を通じて約2,000点を、子ども食堂等に寄贈しました。また、役職員の家庭から約400冊の絵本を同時期に持ち寄り、当金庫営業地区内の子ども食堂へ寄贈しました。



全10クラスに分かれて  
将棋を通して交流の場を提供

**みらいしんきん杯  
わくわくドリーム将棋大会2022**

J:COMホールトホール大分(大分市)で3年ぶりに開催された「みらいしんきん杯わくわくドリーム将棋大会2022」(主管:大分県将棋連合会)。今回は111名もの子ども棋士が参加し、日本将棋連盟棋士の豊川孝弘七段審判長のもと、熱い戦いが繰り広げられました。



入賞作品は新本店工事壁に展示  
さらに2023カレンダーでも紹介

**別府大学生と「#みらっこ旅  
Instagramフォトコンテスト」**

人気企画の「#みらっこ旅Instagramフォトコンテスト」を、別府大学生とコラボで実施。宇宙空港に選定された大分空港との関連企画も盛り込みながら、人気観光地の「映え」作品選定にのぞみました。入賞作品は新本店工事壁に展示し、2023カレンダーでも紹介します。



みらいしんきんが所有する  
貴重な絵葉書コレクションを公開

**共に100周年を迎えた  
別府市立図書館と「大別府展」**

開館100周年を迎えた別府市立図書館と「大別府展」を開催しました。当金庫が所蔵する別府の絵葉書のほか、菊池幽芳の扁額、観光パンフ、古地図、別府大博覧会のパース等、貴重な資料が展示され、当時を懐かしむ市民の方もいらっしゃいました。



大分県内の図書館に  
児童向け図書購入費を寄附

児童文化の向上に貢献できるよう、児童図書購入費の贈呈式を県内各自治体で行いました。当寄附金は大分県ならびにみらいしんきん営業エリアとなる6市1町(別府市、大分市、中津市、宇佐市、豊後高田市、由布市、日出町)の公立図書館の図書購入費に充当されます。



# 未来に向けて がんばる企業を応援

Case Study

1

## みらいお宝発掘プロジェクトで 姫島エコツーリズムを応援



寺下満代表取締役と鶴居支店の支店長代理・袖木大輔

Data

### T-PLAN 株式会社

代表取締役 寺下 満 様  
(鶴居支店お取引先)

中津市牛神404-11 TEL.0979-53-8880 <http://www.tplan0301.com>

### 超小型電動モビリティに乗って エコな姫島観光を楽しみませんか

中津市に本社を置くT-PLAN株式会社は、有能なエンジニアを国内各地の大手メーカーに派遣する会社です。寺下満代表取締役自身もエンジニアとして三菱電機やダイハツ工業で活躍してきたキャリアを持っており、日本のものづくりを支える一翼を担っていました。



超小型電動モビリティを「青空コンセント」で充電

寺下代表は大分県姫島村出身。エコカーである電気自動車のインフラ整備の一環として、独自で太陽光蓄電システム「青空コンセント」を開発。その実証実験の場として離島である姫島が最適と考え、村民の理解を得て超小型電動モビリティをレンタカーとして併用した「青空コンセント」の運用を開始しました。姫島のフェリー乗り場を起点にした、快適な姫島エコツーリズム観光は早くも評判となっています。

当金庫は、新たなビジネスの発掘・成長を目的とした「みらいお宝発掘プロジェクト」を推進しており、同プロジェクトを通じて当社の取り組みを包括的、伴走的にご支援しています。「長年かけて研究開発に取り組んできた事業ですが、脱炭素化社会の進展が追い風となり、これからの事業展開に手応えを感じています。当初から応援してくれたみらいしんさんには感謝しています」と寺下代表。鶴居支店の支店長代理(袖木大輔)を

窓口として、地域創生企画部、県内外の支援機関や専門家等と連携し、支援体制を整えています。

SDGs社会の実現に、本事業が貢献することを願います。



エコカーに乗って、のんびり姫島観光を

中小企業が抱える様々な課題を解決できるよう、地域創生企画部と営業店が連携して、様々なご提案を行っています。

Case Study

2

## お取り寄せグルメの 冷凍加工業者をマッチング



ファン・チョン・フック代表取締役と南支店の渉外係・長田将幸

Data

### 株式会社 フック (スパイス食堂クーポノス)

代表取締役 ファン・チョン・フック 様  
(南支店お取引先)

別府市千代町11-25 TEL.0977-75-8145 <https://www.cuhponosu.com>

### みらいしんきんのネットワーク力で 理想的なビジネスマッチングを実現

別府市の永石温泉向かいに店を構える「スパイス食堂クーポノス」は、本場のベトナム料理のランチが楽しめる店として人気を集めています。柔らかな肉質と旨味たっぷりの大分冠地鶏を使ったチキンフォーや、エスニック感あふれるチャイティーなど、一度食べたら忘れない美味しさです。

オーナーのファン・チョン・フックさんは、ベトナムのホーチミン出身。立命館アジア太平洋大学の留学生として別府との縁が生まれ、株式会社フックを起業。築100年を超える古民家を自分たちで改裝して、素敵なお店をオープンさせました。オンラインショップや別府市のふるさと納税商品としても評判ですが、その販売に先立ち、当金庫がサポートを行いました。

「ベトナムの味を多くの人に知ってもらおうと、お取り寄せグルメとしてネット販売をしようと思いつきました。冷凍加工が必要なフォーマットで発送していいか悩んでいたのですが、近くの南支店さんに相談したところ、引き受けてくれる業者さんを見つけていただきました」

当時の担当渉外係(一万田健也)によると、地域創生企画部を通じて全店の食品加工業者を探したところ、当金庫の取引先である別府市内の食品加工業者が引き受けってくれることになりました。

大分とベトナムを料理でつなぐフックさんの夢が叶えられるよう、現在の担当渉外係(長田将幸)も「引き続き様々な相談に応じていきたい」と話しています。



同店では様々な国籍のスタッフがお出迎えしてくれます

## 創立100周年記念事業

### しんきんイノベーションプロジェクト in 別府

創立100周年記念事業の一環として、信金中央金庫との共催により「しんきんイノベーションプロジェクトin別府」に取り組みました。本プロジェクトは、「地域企業の経営資源」と「全国のスタートアップ企業が持つ斬新なアイデア・テクノロジー」のマッチングにより、新たな価値ビジネスを生み出すことを目的としています。

2022年9月2日(金)の成果発表会では、長野恭紘別府市長にも参加いただき、別府市公会堂と全国をライブ配信で結び、2つのプロジェクトチームから「観光」と「伝統産業」をテーマとした発表がありました。

本事業の実現が、地域の産業活性化に向けた新たな展開に繋がることを期待します。



### 観光タクシーのお客様への 感情計測による観光活性化

株式会社IDM  
(別府市)

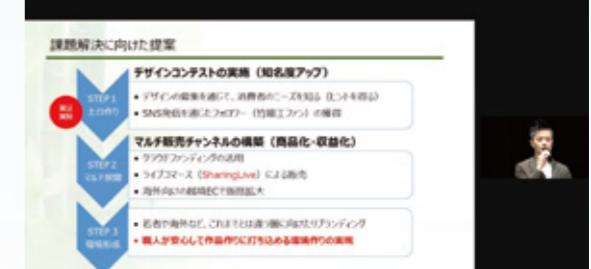
Olive株式会社  
(愛知県名古屋市)

立命館アジア太平洋大学の卒業生が起業した株式会社IDMは、別府を訪れる観光客の消費単価の引き上げを課題ととらえ、Olive株式会社が持つ「感情可視化技術」に着目しました。

この技術は心拍数、呼吸数等の生体データにより、人間の感情を「見える化」するものです。かねてから株式会社IDMは自社で開発した観光アプリを搭載しているタブレット(約60台)を別府市内のタクシーに設置してきており、これに感情可視化機能を加えることで、タクシーに乗車した観光客の感情をデータ測定することを可能にしました。

本プロジェクトでは、このデータを分析することで、定番の観光コースだけでなく、新たな観光スポットやイベント体験の提案を行い、観光客の消費単価を高めることを目指しています。これに加え、タクシー観光のさらなるサービス向上に繋げていく計画です。

別府発の観光ソリューションの導入により、観光活性化に繋げていきます。



### 別府竹細工のリブランディング ～竹のある生活2022・デザインコンテスト～

別府市竹細工  
伝統産業会館  
(別府市)

株式会社  
CLIPs  
(東京都渋谷区)

別府が誇る伝統的工芸品の竹細工は、購買層に偏りがあり、また対面販売が中心であるという課題を抱えています。

そこで別府市竹細工伝統産業会館は、SNS戦略とライブコマースに強みを持つ株式会社CLIPsとの連携事業に着手。別府竹製品協同組合の協力を得て、若手作家がモノづくりに集中できるシステムづくりを目指し、①土台づくり(認知度アップ)、②マルチ展開(商品化・収益化)、③環境形成という3ステップで課題解決を進めています。

まずは消費者ニーズを掴むという観点から、インスタグラムアカウント『竹のある生活』を開設し、竹製品のデザインコンテストを公募しました。今後はクラウドファンディング、ライブコマース、越境EC等による販路拡大を企画しており、若者や外国人などこれまでとは違う層に向けたブランディングを展開していく計画です。

詳細のリポートは「e-Do You!」に掲載されていますので、ぜひご覧ください



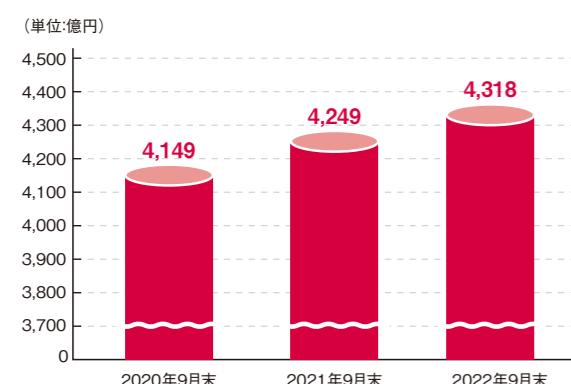
# 業績について

(2022年9月末)

## 預金・積金、貸出金の状況

### 預金・積金残高

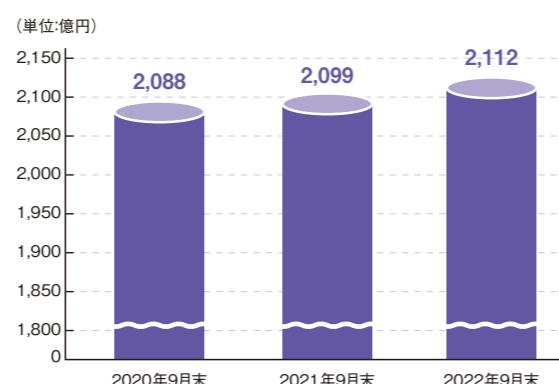
預金・積金残高は、4,318億2千5百万円となり、前年同期比69億2百万円の増加、増加率は1.62%でした。要求性預金が104億4千4百万円増加し、定期性預金は35億4千1百万円減少しました。



### 貸出金残高

貸出金残高は、2,112億1千万円となり、前年同期比12億6千万円の増加、増加率は0.60%でした。

事業先への貸出金は5億3千8百万円減少し、個人への貸出金は7億9百万円増加しました。また、地方公共団体への貸出金は10億9千万円増加しました。

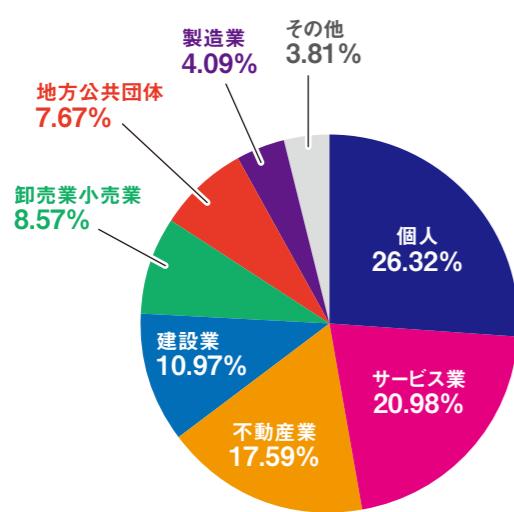


## 貸出金の業種別内訳

### 業種別貸出金の状況

貸出金の業種別内訳では、サービス業(20.98%)、不動産業(17.59%)、建設業(10.97%)といった業種が上位となっております。

なお、一般事業者以外では、個人(住宅、消費、納税資金等)26.32%、地方公共団体7.67%となっております。



※比率は小数点以下第3位を切捨てています

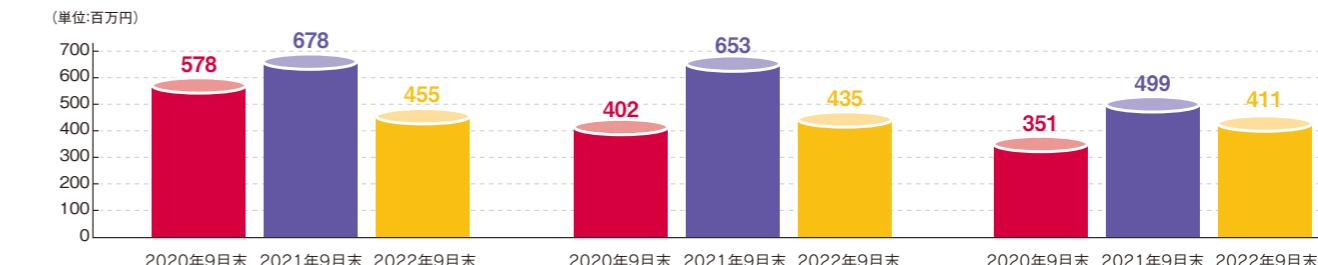
業種別貸出金の状況(2022年9月末)		
業種別	貸出金残高	比率
製造業	8,641	4.09%
農業、林業	342	0.16%
漁業	7	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	82	0.03%
建設業	23,173	10.97%
電気、ガス、熱供給、水道業	1,468	0.69%
情報通信業	723	0.34%
運輸業、郵便業	3,413	1.61%
卸売業、小売業	18,112	8.57%
金融業、保険業	1,946	0.92%
不動産業	37,153	17.59%
物品販賣業	438	0.20%
学術研究、専門・技術サービス業	740	0.35%
宿泊業	10,621	5.02%
飲食業	6,236	2.95%
生活関連サービス業、娯楽業	6,439	3.04%
教育、学習支援業	957	0.45%
医療、福祉	7,073	3.34%
その他のサービス	11,824	5.59%
サービス業	44,328	20.98%
地方公共団体	16,212	7.67%
個人(住宅・消費・納税資金等)	55,601	26.32%
合計	211,210	100.00%

(注)それぞれの金額を円単位で集計し、百万円単位で表示したため合計は一致しません。

## 損益の状況

### 業務純益

業務純益は、4億5千5百万円となり、前年同期比2億2千3百万円減少しました。有価証券利息配当金やその他業務収益の減少が主な要因です。



### 経常利益

経常利益は、4億3千5百万円となり、前年同期比2億1千7百万円減少しました。

### 当期純利益

当期純利益は、4億1千1百万円となり、前年同期比8千7百万円減少しました。

### 業務純益(段階別)

	2020年9月末	2021年9月末	2022年9月末
業務 純 益	578,344	678,549	455,484
実質業務純益	587,951	713,522	455,484
コア業務純益	522,181	604,548	377,389
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	495,121	456,909	340,309

(単位:千円)  
 (注)1.業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)  
 業務純益には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時の経費等を含まないこととしています。また、貸倒引当金線入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金線入額(または取崩額)を含みます。  
 2.実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金線入額  
 実質業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金線入額の影響を除いたものです。  
 3.コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益  
 国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

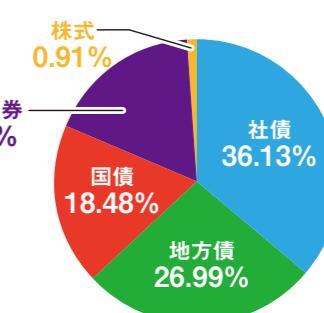
## 有価証券の時価情報

### 有価証券の残高の状況

種類	貸借対照表計上額	比率(%)
国債	25,899	18.48
地方債	37,827	26.99
社債	50,646	36.13
株式	1,278	0.91
その他証券	24,495	17.47
合計	140,146	100.00

(注)  
 それぞれの金額を円単位で集計し、百万円単位で表示したため、合計は一致しません。

### 有価証券残高の構成



### 有価証券の評価損益の状況

	2022年3月末			2022年9月末		
	取得原価	時価	評価差額	取得原価	時価	評価差額
その他有価証券	134,617	133,749	△ 868	141,291	136,780	△ 4,511
(債券)	(108,339)	(107,496)	△ 843	(114,345)	(111,216)	△ 3,128
(株式)	(966)	(1,225)	(258)	(1,047)	(1,268)	(221)
(その他)	(25,311)	(25,026)	△ 284	(25,899)	(24,294)	△ 1,605
満期保有目的の債券	4,174	4,205	30	3,356	3,376	20
売買目的の有価証券	—	—	—	—	—	—
子会社株式	10	10	—	10	10	—
合計	138,802	137,964	△ 838	144,658	140,166	△ 4,491

(注)1.時価は、基準日における市場価格等に基づいております。2.上記の「その他」とは外国証券、投資信託、投資事業組合出資等です。

## 自己資本の状況

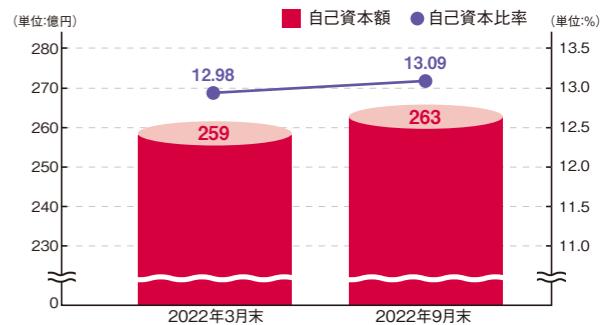
### 自己資本の構成に関する事項(単体)抜粋(バーゼルⅢ)

項目	2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目 = (2)+(3)+(4)	(1) 26,060	26,506
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額 = ①+②-③+④	(2) 24,848	25,271
うち、出資金及び資本余金の額	① 1,503	1,512
うち、利益剰余金の額	② 23,390	23,759
うち、外部流出予定額△(△)	③ 44	—
うち、上記以外に該当するもの	④ △0	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額 = ⑤	(3) 1,153	1,176
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	⑥ 1,153	1,176
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額(10年の経過措置を適用)	(4) 59	58
コア資本に係る調整項目(無形固定資産および前払年金費用について税効果適用後)	(5) 158	169
自己資本の額 = (1)-(5)	A 25,902	26,337
信用リスク・アセットの額の合計額	(6) 189,827	191,490
オペレーション・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	(7) 9,583	9,583
リスク・アセット等の額の合計額 = (6)+(7)	B 199,411	201,074
自己資本比率 = A÷B	12.98%	13.09%

### 自己資本額・自己資本比率

自己資本額は、263億3千7百万円となり、前期末比4億3千4百万円の増加となりました。また、リスク・アセット等の合計額は、2,010億7千4百万円となり、前期末比16億6千2百万円の増加となりました。

自己資本比率は、13.09%となり、前期末比0.11ポイント上昇しました。当金庫の自己資本比率は、国内基準(4%)の3倍以上であり、皆さまに安心してお取引いただける経営内容となっております。



## 不良債権への対応について

当金庫は、財務内容の健全化を図るため、資産査定と担保評価を厳格に行い、将来の貸倒リスクに備えた引当を行っています。

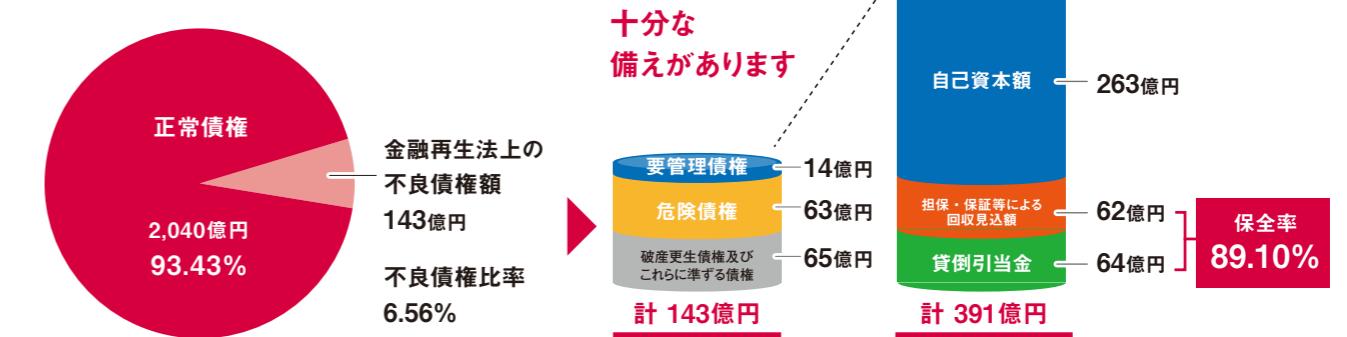
### 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)および金融再生法にもとづく開示債権と保全・引当の状況

区分	開示残高(A)	保全額(B)	保全率(B)/(A)		引当率(D)/(A-C)
			担保・保証等による回収見込額(C)	貸倒引当金(D)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2022年3月末 6,660	6,660	2,094	4,565	100.00% 100.00%
	2022年9月末 6,519	6,519	1,916	4,602	100.00% 100.00%
危険債権	2022年3月末 6,579	5,417	3,675	1,741	82.34% 59.99%
	2022年9月末 6,354	5,254	3,604	1,649	82.69% 59.99%
要管理債権	2022年3月末 1,469	997	755	241	67.87% 33.86%
	2022年9月末 1,469	1,007	765	241	68.53% 34.33%
三月以上延滞債権	2022年3月末 2	2	2	0	103.62%
	2022年9月末 15	17	15	2	116.12%
貸出条件緩和債権	2022年3月末 1,466	994	753	241	67.80%
	2022年9月末 1,454	989	750	239	68.03%
小計	2022年3月末 14,708	13,075	6,526	6,549	88.89% 80.03%
	2022年9月末 14,343	12,781	6,286	6,494	89.10% 80.60%
正常債権	2022年3月末 201,217				
	2022年9月末 204,006				
総与信合計	2022年3月末 215,925				
	2022年9月末 218,349				

(注)それぞれの金額を円単位で集計し、百万円単位で表示したため合計は一致しません。

### 信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当・自己資本の状況

不良債権への対応として、担保・保証等や貸倒引当金によって保全を図っており、その89.10%をカバーしています。さらに、自己資本額263億円を確保して万一の不良債権発生に備えています。



(注)それぞれの金額を円単位で集計し、億円単位で表示したため合計は一致しません。